

# 第1回定例会

第1回定例会が3月6日から13日の間で開催され、平成26年度一般会計ほか6特別会計予算を審議し、原案のとおり可決しました。

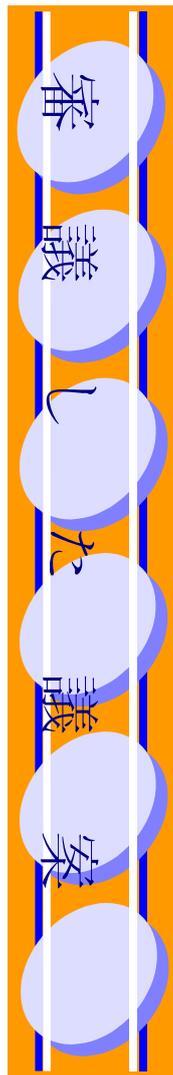
・審議した議案①

平成26年度当初予算総額は  
**77億4892万円** (前年比12.3%増)

一般会計は**54億6060万円** (前年比16.7%増)

**クリニックさろま整備等に7億円を予算計上!**

- 平成26年度一般会計予算
  - 平成26年度簡易水道特別会計予算
  - 平成26年度国民健康保険特別会計予算
  - 平成26年度公共下水道特別会計予算
  - 平成26年度介護保険特別会計予算
  - 平成26年度介護サービス事業特別会計予算
  - 平成26年度後期高齢者医療特別会計予算
- 平成26年度各会計予算については、議長を除く9名による予算特別委員会に付託され審議を行い、原案可決しました。
- その後本会議において、但木委員長より審査結果報告がなされ、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決となりました。



## 平成26年度 佐呂間町各会計当初予算

会計区分	26年度当初予算	25年度当初予算	対前年度増減額	増減率	
一般会計	54億6060万円	46億7807万円	7億8253万円	16.7%	
特別会計	簡易水道	2億7524万円	3億1174万円	△3650万円	△11.7%
	国民健康保険	8億8235万円	8億6951万円	1284万円	1.5%
	公共下水道	2億4560万円	1億9434万円	5126万円	26.4%
	介護保険	5億2978万円	5億2914万円	64万円	0.1%
	介護サービス事業	2億6366万円	2億3591万円	2775万円	11.8%
	後期高齢者医療	9169万円	8049万円	1120万円	13.9%
合計	77億4892万円	68億9920万円	8億4972万円	12.3%	

特別委員会での質疑の内容は7〜9頁に掲載しています。



# 第1回定例会

・審議した議案②

## 平成26年度の主な事業

事業名	事業費	事業概要
行政システム改修費負担金	2721万円	国の新制度導入等に伴う行政用パソコンシステム改修
交通公園展示物等改修工事	1370万円	交通公園展示機関車等の塗装及び補修
地域医療再編整備事業	7億13万円	クリニックさろま・医師住宅・調剤薬局の新築等
遠軽地区広域組合負担金（ごみ焼却施設建設工事分）（継続事業）	5278万円	遠軽地区広域組合ごみ焼却施設更新に係る負担金（用地造成・搬入道路工事、給水管布設工事ほか）
道営土地改良事業（継続事業）	6143万円	暗渠排水・営農飲雑用水等及び草地整備等調査設計
町有林保育事業（継続事業）	2298万円	下草刈り28ha、除伐・間伐42ha、野ねずみ駆除112ha
町有林素材生産事業（継続事業）	1157万円	伐採時期を迎えた成熟木の伐採（カラマツ8haの皆伐）
産地水産業強化支援事業費補助金	2億7445万円	佐呂間漁協の加工場排水処理施設新築に対する助成
キムアネップ岬沖大瀬航路浚渫事業費補助金	3479万円	常呂漁協が実施するキムアネップ岬沖に堆積した砂の除去事業に対する助成
プレミアム付全町共通商品券発行事業費補助金（継続事業）	2060万円	中元期と年末に発行する1万セットのふるさと商品券に対する助成
住宅建設促進事業費補助金（継続事業）	1104万円	新築・増築200万円以内、改修100万円以内を助成
佐呂間町商工業活性化事業補助金	1036万円	町内の商工業者が施設整備等を行う費用の一部を助成
若里基線道路整備事業（継続事業）	7000万円	改良舗装工事 延長L=360m
佐呂間教会裏道路整備事業（継続事業）	2100万円	改良舗装工事 延長L=140m
若佐保育所前道路整備事業（継続事業）	2300万円	改良舗装工事 延長L=160m、用地買収等
佐呂間西富団地道路整備事業（継続事業）	2700万円	改良舗装工事 延長L=190m
西富団地外壁等改修工事	4083万円	西富団地1～3号棟の外壁・サッシ等の改修
町営スキー場リフト整備工事	1896万円	リフト椅子等の更新
佐呂間浄水場滅菌注入設備更新工事	1013万円	水道水滅菌装置の更新
量水器検満改良工事（継続事業）	1346万円	水道メーター更新 471台
若佐簡易水道区域拡張事業	2270万円	調査設計
特環下水道整備事業（継続事業）	6607万円	長寿命化計画による下水道管理センター水処理施設、北ポンプ場ポンプ等の更新
特別養護老人ホーム屋上防水改修工事	1510万円	屋上防水2,395㎡

# 第1回定例会

条例改正2件、同意案件3件、その他案件6件の審議を行い、すべて可決しました。

・審議した議案③

## 条例

- 若里活性化センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について
  - 佐呂間町漁村環境改善総合センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について
- あらかじめ町長の承認を受けた場合、利用料金を指定管理者が設定できるようにするため条例の一部改正を行いました。



指定管理者に委託される富士土漁村センター

## 同意

- 固定資産評価審査委員の選任につき同意を求めることについて
- 固定資産評価審査委員として、次の方の選任に同意しました。

◎共立 八矢憲一氏  
◎永代町 榎本 彰 氏

- オホーツク町村公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- オホーツク町村公平委員会委員として、次の方の選任に同意しました。

◎紋別郡湧別町 奥谷公敏 氏

## その他

- 若里活性化センターに係る指定管理者の指定について
- 若里活性化センターの指定管理者の指定を次のとおり議決しました。

・指定する指定管理者

若里自治会

自治会長

吉澤和弘



指定管理者制度に移行する若里活性化センター

- 佐呂間町漁村環境改善総合センターに係る指定管理者の指定について
- 佐呂間町漁村環境改善総合センターの指定管理者の指定を次のとおり議決しました。

・指定する指定管理者  
佐呂間漁業協同組合

代表理事組合長

阿部 興志輝

- 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について

上川中部消防組合、伊達・壮瞥学校給食組合が解散・脱退することによる規約変更です。

- 損害賠償の額の決定について

公用車(除雪車)の事故により町が行う損害賠償の額が、次のとおり決定となりました。

・損害賠償の額 20万392円  
・損害賠償の相手方  
札幌市中央区大通西14丁目  
東日本電信電話株式会社

支店長 北海道支店  
三野耕一

- 佐呂間町道路線の変更について

佐呂間別川河川改修計画に伴い、浜佐呂間大橋近くの町道浜佐呂間川口道路が佐呂間別川堤防内となることから移設したため、起点、終点、総延長が変更となるものです。



起点・終点が変わった浜佐呂間川口道路

# 第1回定例会

- ・ 審議した議案④
- ・ 町長行政報告

2件の意見書が可決され、関係大臣等に提出しました。

また、町長より行政報告がなされました。

□ 人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員として、次の方を推薦するための意見を求められ、適任との意見を可決し、町長あて通知しました。

◎ 若 佐 桐山三津代氏

◎ 永代町 伊藤雅晃氏

## 意見書

□ 国益なきTPP合意に断固反対し、国会決議の遵守を求める意見書の提出について

TPPは、聖域なき関税撤廃や規制緩和を同時に進める協定であり、北海道や本町にとっては、持続的に産業に取り組むことが困難となり、地域社会の崩壊を招くものであります。また、現在TPP交渉においては、実質合意が見送られているが、本年4月の日米首脳会談において、日本側が新たな譲歩を行うことが強く懸念されています。

これらのことから、交渉に関する情報開示の徹底、交渉過程の透明性確保とともに、国会決議の遵守、国会決議が

守れない場合は交渉から脱退することなどを求める意見書が可決され、関係大臣宛提出されました。

□ 住民の安全・安心を支える「国の出先機関」の拡充を求め、「公務の民営化・独立行政法人化・業務委託化」に反対する意見書の提出について

北海道においても、公共職業安定所、開発局、税務署などの国の出先機関が各地に存在し、住民の安心と安全を支えているとともに、国立病院などの公務関連法人も多数存在し、地域の福祉なども支えています。人口減少や行政改革の推進などにより、撤退・縮小傾向にあります。北海道の広大な面積や降雪寒冷地などの地理的特殊性を踏まえると、さらなる撤退・縮小は地域経済に影響を及ぼし、地域間格差を生み出すことにつながります。

これらのことから、国の出先機関改革に当たっては、廃止・地方移管を前提としないこと、必要な人員を確保することなどを求める意見書が可決され、関係大臣宛提出されました。

## 町長行政報告

(要旨)

□ 佐呂間厚生クリニックの運営について

佐呂間厚生クリニック坂本事務長が来庁し、平成25年度10か月となった運営の収支結果について報告がありました。

当初の損益計画は6390万円の損失見込みでしたが、最終の損失額は6050万6000円となり、計画に対して340万円ほど改善されたとのこと。これは、運営が10か月になり経費が圧縮されたこと、また、佐呂間厚生クリニック閉院後から町立診療所開設までの2か月分に相当する長期投薬などの診療収入が増えたことが要因との報告がありました。

この損失額について、平成

24年度損失負担金6027万円と合わせて、本年度中に負担することし補正予算を計上しましたのでご理解をいただきたいと思います。

佐呂間厚生病院は、昭和36年から北海道厚生連に運営を委託し、平成23年からは無床の佐呂間厚生クリニックとなり、本年1月31日をもって診療委託から52年となる最後の外来診療が終了しました。

この間、本町住民の生命と健康を守る地域医療に貢献されたことにこの場を借りて心から感謝を申し上げ、佐呂間厚生クリニック最後の運営報告とします。



1月末で閉院した佐呂間厚生クリニック

# 第1回定例会

平成25年度一般会計ほか5特別会計の補正予算を原案のとおり可決しました。

・審議した議案⑤

## 平成25年度各会計補正予算

□平成25年度一般会計補正予算 (第7号)

2655万円が追加され、予算の総額が50億6818万円になりました。

【主な歳入】

・普通交付税

2億5113万円

・特別交付税

5500万円

・社会資本整備総合交付金

▲1286万円

・防犯情報通信設備整備事業交付金

470万円

・財政調整基金繰入金

▲9200万円

・減債基金繰入金

▲2000万円

・各公共施設整備基金繰入金

▲1億2500万円

・建設機械整備事業費債

400万円

・若里基線道路整備事業費債

▲1470万円

【主な歳出】

・財政調整基金積立金

2200万円

・佐呂間厚生クリニック運営損失負担金

5757万円

・医療機器購入費

▲1200万円

・町道等除雪業務委託料

1097万円



除雪作業は2月以降の大雪により増加

・若里基線道路改良舗装工事

▲1891万円

・全国瞬時警報システム(Jアラート)自動起動装置設置工事

531万円

・国民健康保険特別会計繰出金

▲1003万円

□平成25年度簡易水道特別会計補正予算 (第4号)

480万円が減額され、予算の総額が3億1507万円になりました。

【主な歳入】

・佐呂間簡易水道区域拡張事業費債

▲260万円

・簡易水道導水管布設替事業費債

▲220万円

【主な歳出】

・佐呂間給水区導水管布設替工事

▲246万円

・佐呂間簡易水道区域拡張事業費負担金

▲234万円

□平成25年度国民健康保険特別会計補正予算 (第4号)

405万円が減額され、予算の総額が8億9604万円になりました。

【主な歳入】

・医療給付費分現年度課税分(普通徴収)

▲1079万円

・療養給付費等交付金現年度分

858万円

・特別調整交付金

1186万円

【主な歳出】

・一般被保険者療養給付費負担金

▲441万円

□平成25年度公共下水道特別会計補正予算 (第3号)

50万円が減額され、予算の

総額が1億8806万円となりました。

□平成25年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

367万円が減額され、予算の総額が5億2780万円となりました。

【主な歳入】

・介護給付費負担金過年度分

325万円

・前年度繰越金

1501万円

【主な歳出】

・居宅介護サービス給付費

575万円

・施設介護サービス給付費

▲1132万円

□平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)

227万円が追加され、予算の総額が8276万円となりました。

【主な歳入】

・現年度分普通徴収保険料

492万円

【主な歳出】

・後期高齢者医療広域連合保険料等負担金

292万円